

『プリセプティ研修（ステップⅠ）』 研修会実施報告

- 日時 : 令和6年6月6日（木）8:30～17:15
対象者 : 卒後3ヶ月
参加者数 : 17名
目標 : ①チーム内での自己目標が明確になり、自己の成長に繋げる
②放射線治療の基礎について理解し看護に活かせる
③がん化学療法の基礎について理解し看護に活かせる

<講師の紹介>

①新人教育委員会

2A病棟 主査 Y

3B病棟 主査 N

②外来診療科 係長 H

③がん化学療法看護認定看護師

外来診療科 係長 I



<内容>

午前中はグループワークを中心に勉強の方法やリフレッシュの方法について話し合いました。入職時の集合研修以来、久しぶりに同期が揃い積極的な意見交換が行なえました。また、日頃の悩みを共有することができ表情が和らいだ様子でした。次に4月の社会人基礎力研修で学んだ「新人看護師に身につけさせたい20の項目」について振り返りました。

午後の前半は放射線治療の基礎や看護について、実際の治療や有害事象の症例をまじえながら説明していただきました。研修生からは「写真で見ることでイメージが湧き、どんな所に注意して観察すべきかを学ぶことができた」という意見が多くあり、実践で活かせる具体的な内容が学べたようでした。

後半はがん化学療法看護について、薬剤や副作用、プロトコルの見方や注意すべきポイントについて分かりやすく教えていただきました。演習では、ブラックライトに反応する液体を使用して薬剤の飛散状況をみることで、日頃の点滴の取り扱いでどれくらい曝露のリスクがあるかを体験することができました。研修後のアンケートからは「患者さんに安心して治療をしてもらうためには医療者側も安全に薬剤を取り扱うことが大切であると思った」などの意見があり、研修を通してたくさんの学びを得たことが分かりました。これらの学びを実際の看護の現場で活かしていってほしいと思います。